■　調　査　目　的　　宝くじに関する消費者の購入実態や商品企画、販売等に対する意識、要望あるいは各種くじに対する意識、評価を把握する。

調査を年に２回実施、調査事項は次のとおり。

・数字選択式宝くじ 直近１年間の購入状況
・数字選択式宝くじ 今後の購入意向
・インターネット専用宝くじ 直近の購入状況
・直近のハロウィンジャンボ宝くじの購入状況
・過去１年間の宝くじ全体等の購入状況
・「宝くじ全般のイメージ」について
・「宝くじの収益の使い方」に関する認知状況

■　調　査　対　象　　全国47都道府県に居住する満18才以上の男女個人。

「宝ニュース」「公募ガイド」「懸賞なび」「宝くじNEWS RELEASE」「日本農業新聞」「水産経済新聞」「河北新報」「信濃毎日新聞」「熊本日日新聞」等による調査対象者募集に応募した4,131名の母集団から、宝くじ人口分布状況等に基づいて抽出した標本数1,500名を調査対象（今回の調査対象者）とする。

今回調査対象者の属性分布状況は次ページの表のとおり。

■　実　施　時　期　　令和４年１０月２２日～令和４年１１月９日

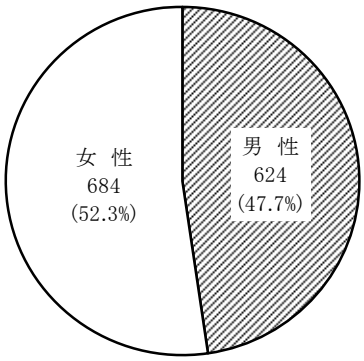
■　調　査　方　法　　調査対象1,500名に調査用紙を送付し、記入後に返却してもらう。

■　回　答　者　数　　1,308名

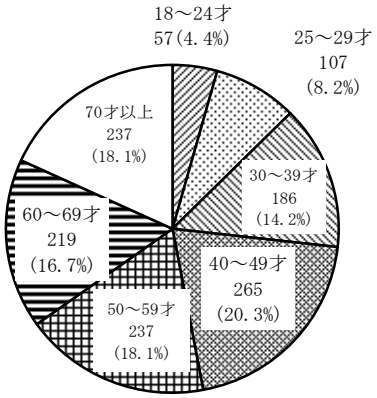
■　回　　収　　率　　87.2％

■　回答者の内訳　　下図のとおり（単位：人、％）

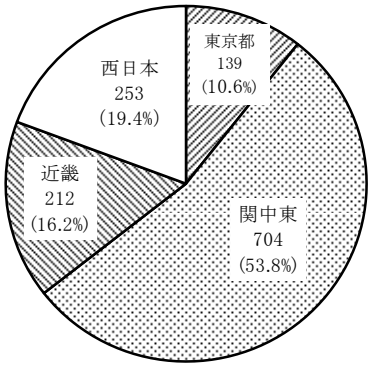
●性　別



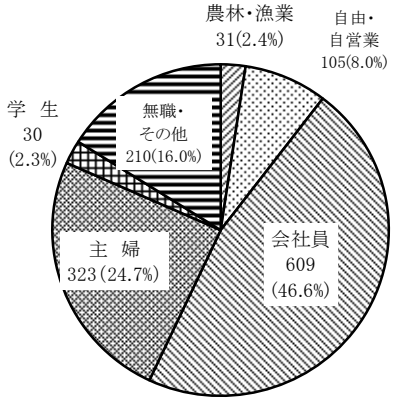
●年令別



●地域別



●職業別



令和４年度

宝くじ統計調査対象者属性別分布状況

（人）

地域	性別			年令別							職業別					
	全体	男女別		18～24才	25～29才	30～39才	40～49才	50～59才	60～69才	70才以上	農林・魚業	自由・自営業	会社員	主婦	学生	無職・その他
北海道	63	男性	30	3	1	4	6	5	6	5	1	3	20	0	1	5
		女性	33	2	2	4	6	6	6	7	1	1	10	15	1	5
東北	102	男性	51	2	5	7	9	9	10	9	1	7	33	0	1	9
		女性	51	2	4	7	9	9	10	10	1	2	16	23	1	8
北関東	81	男性	41	2	4	6	8	7	7	7	1	5	27	0	1	7
		女性	40	2	3	6	7	7	7	8	1	2	11	19	1	6
南関東	278	男性	140	8	15	21	28	25	20	23	3	17	91	0	5	24
		女性	138	7	14	20	27	24	20	26	3	5	40	64	5	21
東京都	171	男性	85	7	8	15	18	15	11	11	2	12	55	0	2	14
		女性	86	5	10	15	17	15	11	13	2	4	25	40	3	12
甲信越	94	男性	47	3	4	6	9	8	8	9	1	6	30	0	2	8
		女性	47	4	2	6	8	8	9	10	1	2	14	22	1	7
東海	177	男性	89	4	10	13	17	16	14	15	2	11	58	0	2	16
		女性	88	4	9	12	17	15	14	17	2	4	27	40	2	13
近畿	137	男性	66	5	5	9	13	11	11	12	2	9	42	0	2	11
		女性	71	4	6	10	13	12	12	14	1	3	22	32	2	11
大阪府	106	男性	51	1	8	7	10	9	7	9	1	7	33	0	1	9
		女性	55	5	4	8	10	9	8	11	1	2	16	26	1	9
中国	84	男性	41	2	4	6	8	7	7	7	1	5	27	0	1	7
		女性	43	2	4	6	8	7	7	9	1	2	13	20	1	6
四国	43	男性	21	2	1	3	4	3	4	4	0	3	13	0	1	4
		女性	22	1	1	3	4	4	4	5	0	1	7	10	1	3
九州	164	男性	79	4	8	12	15	13	14	13	2	9	53	0	2	13
		女性	85	3	9	12	15	14	16	16	2	3	27	38	2	13
合計	男性		741	43	73	109	145	128	119	124	17	94	482	0	21	127
	女性		759	41	68	109	141	130	124	146	16	31	228	349	21	114
			1,500	84	141	218	286	258	243	270	33	125	710	349	42	241

令和４年度

宝くじ統計調査回答者属性別分布状況

■ 第２回 回答者 ■

（人）

地域	性別			年令別							職業別					
	全体	男女別		18～24才	25～29才	30～39才	40～49才	50～59才	60～69才	70才以上	農林・魚業	自由・自営業	会社員	主婦	学生	無職・その他
北海道	49	男性	20	0	1	2	5	4	4	4	1	2	13	0	0	4
		女性	29	1	1	3	6	6	5	7	1	1	8	14	1	4
東北	92	男性	44	1	5	5	8	9	8	8	1	5	29	0	1	8
		女性	48	2	3	6	9	9	10	9	1	2	15	22	1	7
北関東	75	男性	39	2	4	6	7	7	6	7	1	4	26	0	1	7
		女性	36	1	2	6	6	7	6	8	1	2	8	18	1	6
南関東	241	男性	112	5	10	16	23	21	17	20	2	15	70	0	4	21
		女性	129	7	13	17	27	22	19	24	3	5	36	61	5	19
東京都	139	男性	66	3	5	12	16	13	10	7	1	11	43	0	1	10
		女性	73	3	7	13	17	15	8	10	2	4	21	33	2	11
甲信越	86	男性	42	3	2	5	9	7	8	8	1	3	29	0	2	7
		女性	44	4	1	6	8	8	9	8	1	1	13	21	1	7
東海	161	男性	81	2	10	10	17	15	14	13	2	11	52	0	1	15
		女性	80	2	7	10	17	15	13	16	2	4	24	38	0	12
近畿	118	男性	56	3	5	9	11	9	9	10	2	7	37	0	1	9
		女性	62	2	3	10	12	11	12	12	1	3	19	30	1	8
大阪府	94	男性	48	1	8	7	10	7	6	9	1	6	31	0	1	9
		女性	46	3	3	7	9	9	6	9	1	1	15	24	0	5
中国	74	男性	34	2	2	6	6	5	7	6	1	3	23	0	1	6
		女性	40	2	3	5	8	7	7	8	1	2	11	19	1	6
四国	38	男性	17	1	1	3	3	3	3	3	0	2	12	0	0	3
		女性	21	1	1	3	4	4	4	4	0	1	7	9	1	3
九州	141	男性	65	4	4	9	12	11	12	13	2	7	42	0	2	12
		女性	76	2	6	10	15	13	16	14	2	3	25	34	1	11
合計	男性		624	27	57	90	127	111	104	108	15	76	407	0	15	111
	女性		684	30	50	96	138	126	115	129	16	29	202	323	15	99
			1,308	57	107	186	265	237	219	237	31	105	609	323	30	210

１　数字選択式宝くじの直近１年間の購入状況

（１）数字選択式宝くじの認知度

●数字選択式宝くじで知っているものの第１位は「Ｃ　ロト６」の86.9％、第２位は「Ｂ　ミニロト」の73.2％、第３位は「Ａナンバーズ３、４」の68.6％、第４位は「Ｄ　ロト７」の65.1％、第５位は「Ｅ　ビンゴ５」の38.5％であった。

●「Ｆ　数字選択式宝くじを知らない」は5.8％であり、「数字選択式宝くじ」はよく知られている。

●属性別にみると、年令別では「70才以上」(12.4％)、「18～24才」(8.8％)で、職業別では「無職・その他」(11.1％)、「学生」(10.0％)で「数字選択式宝くじを知らない」の割合が高い。

●インターネット販売の「継続購入」についての認知率は、第１位が「Ｂ　知っているが、利用していない」の51.0％、第２位が「Ｄ　知らなかったし、今後も利用しない」の31.7％、第３位が「Ａ　知っているし、利用している」(9.4％)、第４位が「Ｃ　知らなかったが、今後利用したい」の7.9％であった。

（２）ナンバーズの購入状況

●ナンバーズの購入経験率は41.6％であった。

●ナンバーズの非購入理由の第１位は「Ｈ　当たると思わないから」(48.2％)である。第２位は「Ｃ　商品内容がよくわからないから」(33.9％)、第３位は「Ｊ　宝くじに興味はあるが、いつも買っていない」(23.8％)である。

●ナンバーズの購入未経験者は58.4％で、そのうち今後購入意向のある人は14.8％であるので、調査対象者全体では8.6％になる。

（３）ミニロトの購入状況

●ミニロトの購入経験率は27.7％であった。

●ミニロトの購入理由としては「Ａ　自分で好みの数字を選択できるから」(72.0％)、「Ｂ　いつでも買えるから」(27.4％)、「Ｆ　ロト６やロト７より当せん確率や賞金が手頃で良いから」(25.1％)の３項目が比較的大きな理由となっている。

●ミニロトの１回あたりの購入金額階層でみると「Ａ　1,000円未満」が48.3％と最も多く、次 に「Ｂ　1,000円」の26.5％、「Ｃ　1,000円超2,000円以内」の18.4％と続く。「1,000円以内」(Ａ＋Ｂ)で74.8％を占める。

●ミニロトの非購入理由の第１位は「Ｈ　当たると思わないから」(40.7％)である。第２位は「Ｃ　商品内容がよくわからないから」(33.9％)、第３位は「Ｊ　宝くじに興味はあるが、いつも買っていない」(22.2％)である。

●ミニロトの購入未経験者は72.3％で、そのうち今後購入意向のある人は17.5％であるので、調査対象者全体では12.7％になる。

（４）ロト６の購入状況

●ロト６の購入経験率は43.1％であった。

●ロト６の購入理由としては、第１位「Ａ 自分で好みの数字を選択できるから」(67.4％)、第２位「Ｅ ナンバーズ、ミニロト、ビンゴ５よりも高額な１等賞金が期待できるから」(28.7％)であり、第３位は「Ｂ いつでも買えるか」(23.4％)であり、次いで第４位「Ｅ キャリーオーバーしていたから」(18.2％)が続く。

●ロト６の非購入理由の第１位は「Ｇ 当たると思わないから」(50.9％)、第２位は「Ｃ 商品内容がよくわからないから」(34.2％)、第３位は「Ｉ 宝くじに興味はあるが、いつも買っていない」(24.0％)、第４位は「Ｄ 自分で数字を選ぶのが面倒だから」(18.5％)、第５位は「Ａ 売場で並んで買うのに抵抗があるから」(11.5％)である。

●ロト６の購入経験者は57.0％で、そのうち今後購入意向のある人は17.1％であるので、調査対象者全体では9.7％になる。

（５）

●平成25年４月より発売開始となってから約９年が経過しているが、ロト７の購入経験率は25.6％でロト６の購入経験率43.1％より依然低い。

●ロト７の購入理由としては、「Ａ 自分で好みの数字を選択できるから」(59.5％)と「Ｅ ナンバーズ、ミニロト、ロト６、ビンゴ５よりも高額な１等賞金が期待できるから」(37.2％)の２項目が大きな理由をなっている。これらに続くのは「Ｂ いつでも買えるから」と「Ｆ キャリーオーバーしていたから」(22.6％)である。

●ロト７の非購入理由の第１位はロト６と同様に「Ｈ 当たると思わないから」（49.2％）、第２位は「Ｃ 商品内容がよくわからないから」(27.9％)である。第３位は「Ｊ 宝くじに興味はあるが、いつも買っていない」(23.0％）、第４位は「Ｄ 自分で数字を選ぶのが面倒だから」（14.8％）である。

●ロト７の購入未経験者は74.4％で、そのうち今後購入意欲のある人は16.3％であるので、調査対象者全体では12.1％になる。一方で「Ｃ わからない」は34.8％を占める。商品内容の訴求により購入層が拡大することが期待できる。

（６）ビンゴ５の購入状況

●平成29年４月より発売開始となってから約５年が経過しているビンゴ５の購入経験率は16.3％である。

●ビンゴ５の購入理由としては、「Ａ 自分で好みの数字を選択できるから」(58.9％)と「Ｅ　ビンゴゲームの感覚で楽しめるから」(53.1％)の２項目が大きな理由である。

●ビンゴ５の非購入理由の第１位は、「Ｃ 商品内容がよくわからないから」(44.4％)である。第２位は「Ｈ 当たると思わないから」(35.6％)、第３位は「Ｊ 宝くじに興味はあるが、いつも買っていない」(19.8％)である。

●ビンゴ５購入未経験者は83.8％で、そのうち今後購入意向のある人は16.1％であるので調査対象者全体では13.5％になる。

２ 数字選択式宝くじの今後の購入意向と当せん金額満足度

（１）商品性の改善による今後の購入意向

●「数字選択式宝くじ」を買わなかった人が今後買うようになるための商品性の改善の第１位は、「Ｄ １口をより少額で購入できるようにする」の37.7％で、第２位は「Ｂ 中間当せん金帯を拡充する」の32.7％であった。一方、「Ａ 最高金額を高額化する」は6.2％、「Ｃ 時々は１等最高当せん金を増やした商品とする」は5.0％にとどまった。

（２）数字選択式宝くじ購入者の当せん金額満足度

●「数字選択式宝くじ」を1,000円程度購入した場合に満足する当せん金額の第１位は、「Ｉ １万円」の21.1％、第２位は「Ｆ 10万円」の14.0％であった。以下、「Ｅ 100万円」(13.9％)、「Ｄ 1,000万円」(11.5％) と続く。

●満足する当せん金額「Ｉ １万円」を年令別にみると「25～29才」(29.0％)、「18～24才」(25.0％)で高く、「70才以上」(14.7％) で低い。職業別では「学生」(31.0％)で高く、「農林・漁業」(3.2％)で低い。

●満足する当せん金額「Ｆ 10万円」を年令別にみると「50才代」(18.6％) 、「30才代」(16.1％)が高く、「18～24才」(5.4％)が低い。職業別では「農林・漁業」(32.3％)が高く、「学生」(0.0％)が低い。

３ インターネット専用宝くじの購入状況

（１）着せかえクーちゃんの購入状況

●着せかえクーちゃんが令和２年４月より発売開始となってから、約２年が経過しているが、着せかえクーちゃんの購入経験率は5.1％であった。

●着せかえクーちゃんの購入理由としては、第１位は「Ｆ １口100円と手軽に購入できるから」(49.3％)、第２位は「Ｃ ゲーム感覚で気軽に選べるから」(35.8％)、第３位は「Ａ 自分で好みの絵柄を選択できるから」(26.9％)であった。

●着せかえクーちゃんの非購入理由の第１位は、「Ｂ 商品内容がよくわからないから(46.7％)である。第２位は「Ａ インターネットで買うのに抵抗があるから」(32.8％)である。

●着せかえクーちゃん購入未経験率は94.9％で、そのうち今後の購入意欲のある人は21.7％であるので、調査対象者全体では20.6％になる。

（２）クイックワンの購入状況

●クイックワンが令和４年４月より発売開始となってから６ヶ月余りが経過しているが、クイックワンの購入経験率は4.5％であった。

●クイックワンの購入理由としては、第１位は「Ｇ ゲームにチャレンジするとその場で当たりがわかるから」(44.3％)、第２位は「Ｃ ゲーム感覚で気軽に遊べるから」(39.3％)、第３位は「Ａ ゲームにより１等当せん金額が異なり好きな金額から選択できるから」(21.3％)であった。

●クイックワンの購入未経験者は95.4％でそのうち今後の購入意欲のある人は18.1％であるので、調査対象者全体では17.3％になる。

4　直近のハロウィンジャンボ宝くじの購入状況

●今年４令和年度発売のハロウィンジャンボミニを含むハロウィンジャンボ宝くじ(以下、ハロウィンジャンボ全体という)の購入率は、28.1％であった。

●ハロウィンジャンボミニも含めたハロウィンジャンボ全体の購入枚数では、第１位「10枚」(40.9％)、第２位「11～30枚」(37.7％)、第３位「31～50枚」(9.2％)となっている。

●購入枚数が「30枚以下」の比率は85.7％となっている。

●ハロウィンジャンボ全体の平均購入枚数は24枚と令和３年度と同じであった。

5　過去１年間の宝くじ全体等の購入状況

（１）過去１年間の宝くじ全体の購入額

●この１年間の宝くじ全体の年間平均購入額についてみると、令和４年度の今回の調査では令和３年度調査比１千円減の26千円となった。最多購入金額は「D　１万円超３万円以内」(16.8％)である。年間平均購入金額の高い属性は、年令別では「50才代」(32千円)、「70才以上」(28千円)、「60才代」(27千円)などの年齢層である。

●この１年間とその前年１年間の宝くじ購入額を比較すると、令和４年度の今回の調査では12.6％(令和３年度13.2％)の人が「A 増えた」としている。その理由は「A　大型賞金に魅力」(47.6％)が第１位で、「G テレビ、雑誌、ポスター等を見て、買う気になったから」(25.0％)が第２位である。一方、「B 減った」人は20.5％となった。その理由は、「A いくら買っても当たらないから」(52.0％)と「B 宝くじよりも生活費にお金が入用だったから」(43.5％)の２つが上位の理由であった。なお、購入金額は「C 変わらない」が39.6％であった。

（２）パチンコ・公営競技・サッカーくじへの参加状況

●パチンコ・サッカーくじ・公営競技を「G この１年間やっていない」が74.5％と７割以上の水準が続いている。

●参加した競技の中では、「B 競馬」が12.2％で第１位であり、次いで「F サッカーく じ」(9.4％)、「A パチンコ」(8.4％)と続く。

6 「宝くじの収益の使い方」に関する調査

●「宝くじの収益の使い方」の認知率は62.8％であった。

●年令別でみると「60才代」(72.0％)、「70才以上」(70.1％)で高く、「25～29才」(39.3％)、「30才代」(53.0％)で低い。

●「住まいの地域における宝くじ収益の使い方」の認知率は64.5％であった。

●「宝くじ収益の使い方の認知媒体」の第１位は「Ｆ　実際の施設・車両等の案内」(57.4%)、第２位は「Ｅ　テレビ」(36.8%)、第３位は「Ｂ　チラシ、パンフレット、雑誌、広報誌」(30.0%)で、「Ａ　ポスター」(17.5%)、「Ｃ　新聞」(16.0%)と続く。

●宝くじ収益がどのように使われているか知らないと答えた人に宝くじの収益金は各種の施策を通じて社会のために使われていることを知った上で宝くじを買いたいと思った人は62.6%であった。

データ分析上の参考事項

- 過年度との比較は、各年度の該当する調査結果との対比で行った。
- 過去の動向を見る上から、設問・回答の内容や形式が類似しているが同一でないものは今回のアンケートベースに引き直しをした。
- 平均購入額や平均購入枚数、平均購入回数を算出するに当たって使用する階層別の推定平均値は次の通りとした。
- なお、ナンバーズ・ミニロト・ロト６・ロト７・ビンゴ５・スクラッチ・着せかえクーちゃん・クイックワンの購入額は１回当たりの購入額である。

	階　層	推定平均値		階　層	推定平均値
宝くじの購入金額	1,000円以内	1,000円	ジャンボ宝くじの購入枚数	1～９枚	５枚
	1,000円超5,000円以内	3,500円		10枚	10枚
	5,000円超10,000円以内	8,000円		11～30枚	25枚
	10,000円超30,000円以内	20,000円		31～50枚	45枚
	30,000円超50,000円以内	40,000円		51～99枚	75枚
	50,000円超10万円以内	80,000円		100枚以上	160枚
	10万円超	150,000円			
ナンバーズ・ミニロト・ロト６・ビンゴ５の購入金額	1,000円未満	500	ロト７の購入金額	900円以下	600
	1,000円	1,000		900円超1,500円以内	1,400
	1,000円超2,000円以内	2,000		1,500円超3,000円以内	2,500
	2,000円超5,000円以内	4,000		3,000円超9,000円以内	6,000
	5,000円超10,000円以内	8,000		9,000円超15,000円以内	12,000
	10,000円超	16,000		15,000円超	24,000
着せかえクーちゃん、クイックワンの購入金額	500円未満	300	着せかえクーちゃん、クイックワンの購入回数	週に１～２回くらい	78回
	500円	500		月に１～２回くらい	18回
	500円超～1,000円未満	800		２～６ヶ月に１回くらい	４回
	1,000円	1,000			
	1,000円超～2,000円以内	2,000			
	2,000円超～5,000円以内	4,000			
	5,000円超～10,000円以内	8,000			
	10,000円以上	16,000			
ロト６の購入回数	週に１～２回	78回	ロト７の購入回数	週に１回	52回
	月に１～２回	18回		月に１～２回	18回
	２～６ヶ月に１回くらい	４回		２～６ヶ月に１回くらい	４回
	年に１回くらい	1回		年に１回くらい	１回
	キャリーオーバーが出たと	14回		キャリーオーバーが出たと	18回
ナンバーズの購入回数	週に１～２回くらい	78回	ミニロト・ビンゴ５の購入回数	週に１回	52回
	月に１～２回くらい	18回		月に１～２回くらい	18回
	２～６ヶ月に１回くらい	4回		２～６ヶ月に１回くらい	4回
	年に１回くらい	1回		年に１回くらい	1回